

47都道府県 寄贈への取り組み
靴裏除菌マット製造メーカー・販売元として
「感染対策のお役に立ちたい」 想いを形にしようと頑張っております。



床を彩り、床を美しく

敷物で日本を綺麗に
世界を綺麗に



芽生えマークのマットで
各地に息吹きを届けたい



コロナという目には見えないウイルスが、日本を世界を、以前とは違う日常に変えてしまいました。マスク、手指消毒、検温、ありとあらゆる感染対策が必要となりました。それでも、感染者が0にはならない。ゴミが落ちるようにウイルスや菌も床に落ちる。ですが足元除菌は浸透していない。靴がウイルスを運び、足がウイルスを運ぶのなら、靴裏や足裏を簡単に消毒できる敷物を作って、感染対策のお役に立ちたい。無我夢中で除菌マット作りに通した素材を探し、協力してくれる工場を探しました。思考錯誤を繰り返し、納得いく「除菌用敷物 及び 除菌用敷物システム※」が完成。

完成した除菌用敷物を、47都道府県にお届けします。受け取って頂きたい。
社名も入れず、液剤の名前も入れずのデザインは、諸事情やしがらみで、この敷物を活用できない 受け取れないという事例を避けたかったから。純粹に各地域を代表する皆様に使って頂きたい。感染対策を更に見直すキッカケとなれば。
大人も子供も、除菌マットを踏み踏みして、安心して出かけられる日常に。国際スポーツ、コンサート、大学入学式、卒業式、何万人もの皆様に通過頂きました。「踏み踏みする、感染対策、なんだかいいね、かわいいし気持ちりが明るくなる」この言葉が嬉しかった。踏み踏みして、前向きに、感染対策を徹底してほしい。

ダイヤアウトクシクタモツと書いて、出合美保がお作りする「除菌用敷物」をお届けします。この敷物は、私一人ではなく、日本職人の想いが詰まっております。Made in Japan. あえて敷物に名前はありません。踏み踏みマット、芽生えマット、日本マット、ダイヤマット使う皆様の呼びやすいように愛称をつけて、広くお使い頂ければ幸いです。最後に、いつかは、土足文化の国で使ってほしい。いつかは、動物の衛生対策にも使ってほしい。素晴らしい日本の敷物文化、技術を世界へ広める事が、この敷物を作る為に尽力頂いた皆様への恩返しとなり、感染症、衛生対策のお手伝いに繋がると信じています。

2021年5月吉日 株式会社Deai
代表取締役 出合美保



2021.5.28
47都道府県寄贈への取り組み
STARTとして、
和歌山県庁に寄贈させて頂きました。
1枚は、入り口でお使い頂き
1枚は、必要な場所に都度 移動して
お使いになられるそうです。



このマットを置く事で、
靴裏除菌の役目だけでなく

立ち止まる習慣を促し、

検温や手指消毒など、
素通りする人が出ず、
全員が徹底して行う環境作り
に役立てて頂ければと
願っております。